

Weekly 原油情勢

改定幅予想

-1.0~±0.0

10月3週(10/15~10/21)トピックス

原油相場は反発。目先の動向については、引き続き中東情勢がカギになる。

過去トピックス

9月3週▲

原油相場は小幅下落。WTI原油は売買が錯綜し、一時的に売りが先行した。ただし、相場に上昇圧力を与える材料が多く残るため、買いが集まりやすく、上げ基調。

9月4週▲

原油相場は小反発。イスラエルはレバノンへの空爆を続けているうえ、地上戦準備を示唆しており、中東の地政学的リスクに対する警戒感が強材料視されている。

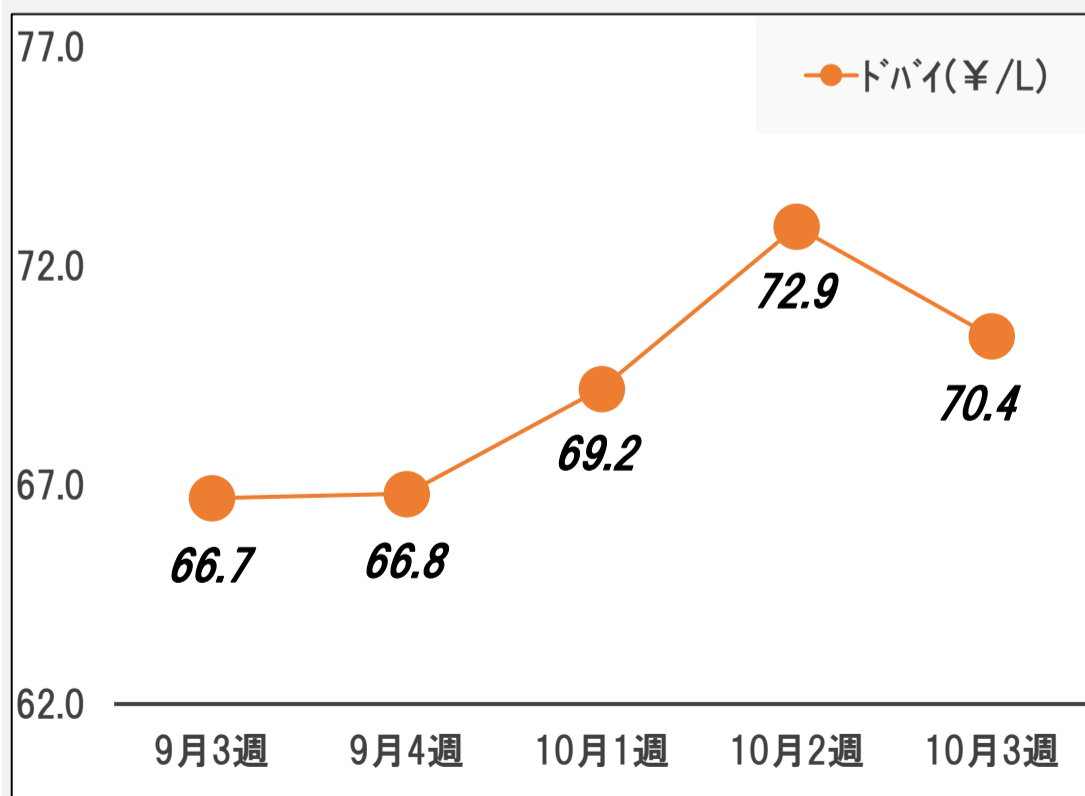
10月1週▲

原油は小動き。足元ではイスラエルによるイランの石油施設への攻撃が懸念されている。今週末から来週にかけての中東情勢の展開が注目。

10月2週▲

原油は反発。中国の株価指数が上昇したことを受け、アジア向けの原油需要が増加するとの見方が強まっている。

価格推移表



週	期間	ドバイ (\$/バレル)	為替 (TTS)	ドバイ (¥/L)	増減幅
9月3週	9/17~9/23	74.1	143.2	66.7	2.0
9月4週	9/24~9/30	73.4	144.6	66.8	0.1
10月1週	10/1~10/7	73.4	147.0	69.2	0.7
10月2週	10/8~10/14	77.5	149.5	72.9	3.7
10月3週	10/15~10/21	74.3	150.7	70.4	-2.5

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス ▶▶▶

